

2024（令和6）年度 実践FS最終報告書

実践FS研究課題名	(和文) リジェネラティブ・コモンズのための離散的ガバナンス
	(英文) Discrete Governance for Regenerative Commons
実践FS責任者 (所属・職名・氏名)	東京大学 大学院工学系研究科・特任講師 中島 弘貴
所属プログラム	土地利用革新のための知の集約プログラム（莊林 幹太郎 プログラムディレクター）
研究期間	2024年4月1日 ~ 2025年3月31日

本報告書はFSの研究成果として地球研ホームページに掲載します。

1 研究概要

本FSの研究概要について記載してください。

地球環境問題の緩和・適応には土地利用の根源的な革新が求められている。土地の所有権や利用の権利は複雑に絡み合う状況にあり、土地利用改善を担うツールや主体は散逸化している。従って、主体によって動機とインセンティブ構造が異なることを前提に、散逸化した個々の主体やツールを統合するガバナンスの方法論が必要である。こうした土地のガバナンスを扱う先行理論であるオストロムの入れ子のガバナンスは、グローバリゼーションや人口減少・高齢化、共働き化等の変化によって、その成立の前提条件が崩れしており、再構築が必要である。そこで本研究では、新たなガバナンス・モデルとして、「離散的ガバナンス」のモデルの理論化・社会実装を目指す。本モデルは、異なる動機を持つ個人が離合集散するプロセスのデザインを起点に、合意可能性の高い土地の利用改善に展開させ、様々なセクターの主体の活動を漸次的に複層的な地球環境問題への対応として統合を図るものである。

2 実践FSで得られた成果

実践FS期間中の研究成果（手法の開発や組織の形成を含む）を具体的に記載してください。また、成果物があれば具体的に示してください。当初予定していた目標の達成の成否とその理由を述べてください。

組織の形成に関しては、複数の招待講演などを通じて、マルチセクターのアクターと各主体が関わる場所とのネットワークを形成することができた。離散的ガバナンスが指向する異なる動機を持って離合集散する個人が関わる複数のネットワーク・場所を特定することができた。

また、離散的ガバナンスの起点となる多心的仕組みについて、文献レビューや研究会を通じて理論的整理を通じて、関連領域を国際的な潮流を特定し、学術論文執筆につながる理論的基盤を整理することができた。

加えて、ローカルな自己組織化とリージョナルな自己組織化を組み合わせる離散的ガバナンスにおいて、ローカルな自己組織化のメカニズムについては、京都を対象とする研究を査読論文として投稿・出版することができた。

3 実践FS期間中の業績

最新から過去まで順番に通し番号を記入し、FS 責任者には二重下線、FS メンバーに一重下線を付け、査読の有無を記載してください。

「書籍等出版物」、「論文」、「MISC」、「講演・口頭発表等」、「Works(作品等)」、「メディア報道」、「受賞」をして記載することとし、その他本共同研究の運営に貢献すると推定される共同研究や社会での実践的な取り組みの成果は「その他」に記載してください。

●論文

1. (全文査読) Xu, Z., Yang, Y., Nakajima, H., Inoue, T., Kozumi, H. Modeling the Evolution of Local Network by the Dynamic Network Analysis: Community-based Sustainability Transition in Kyoto Eco-School Districts, Japan. *Sustainable Cities and Society*, Volume 117, 15 December 2024, 105965

●講演・口頭発表等

1. 中島 弘貴(招待講演) : REGENERATIVE THINKING, 「Creative Leaders Fermentation 25」REGENERATIVE THINKING, 博報堂 University of Creativity, 2025.2
2. 内田 まほろ, 中島 弘貴, 船橋 真俊(招待講演) : 「東京」の次なるビジョンを描く、リジェネラティブな都市開発, THE REGENERATIVE CITY SUMMIT, 共催 : 森ビル, 『WIRED』日本版. 2024.11
3. 中島 弘貴(招待講演) : リジェネラティブ・アントレプレナー, 未来構想カレッジ, 2024.11
4. 中島 弘貴(招待講演) : 都市のリジェネラティブ, SKS JAPAN 2024, 2024.10
5. 中島 弘貴(招待講演) : サステナブルからリジェネラティブへ, BAYSIDE FES2024, 2024.9
6. 中島 弘貴, 吉田 丈人, 田中 浩也, 矢口 哲也, 林 篤志, 中島 伸, 山村 崇, 益子 智之, 原田 芳樹, 山崎 潤也 : 「グローバルリスクへの適応を起点とする一石 N 鳥の回生型空間再生」, 2024 年度日本建築学会大会（関東）都市計画部門研究懇談会, 2024.8
7. 中島 弘貴(招待講演) : リジェネラティブ・コモンズのための離散的ガバナンス, ローカルリーダーズミーティング 2024, 2024.7
8. 中島 弘貴(招待講演) : リジェネラティブ・コモンズのための離散的ガバナンス, Beyond カンファレンス 2024, 2024.5